

### 常呂川水系の整備計画に関して

常呂川の問題点は二点有ると思われます。まず一点目は大雨時の異常出水に依る堤防の決壊や洪水等。二点目は、河川の汚れです。

異常出水の原因としては、河口の川幅の狭さ、河口より100m位上流の蛇行部分(この部分は本年度よりバイパス工事が始まりましたが)、それと異常出水時の鹿ノ子ダムの放水ではないかと思われる。この件に関しまして、一昨年の洪水の時河口より200m位上流で(昨年、崩落した護岸の工事が完成した部分)ほんの数分でそれまでのそれなりに安定していた水位が急に1m位上昇するの目撃しました。これはダムの放水以外には考えられません。

次に汚染の原因としては、昨年の北見市での大規模断水で明らかに成りましたが、大雨時の支流沿いの周囲の畑の表土流出と、端野自治区、常呂自治区の堤外の耕地の表土流出ではないかと思われます。農家の方々には申し訳ないが、堤外の耕作は中止して藪き雑木や雑草地にして藪くと表土の流失はかなり抑えられるのではないかと思います。川に流入した表土は川底を上げ、川を茶濁させ、かなりの表土はオホーツク海に流入し漁業被害をだしているのではないかと思われる。